

一般社団法人滋賀グリーン活動ネットワーク 2023年度 事業報告書

I 実践促進事業 ～事業者の環境行動の水準を高める～

【中期目標:キャンペーン参加団体数、年間 200 団体を目指す】

- グリーン購入やエシカル消費の側面からの事業者の取組を推進するため、今年度はエシカルの取組や廃棄物削減、CO₂ ネットゼロなど、具体的行動を選択項目に含めたキャンペーンを展開した。
- 自治体間での連絡会議開催や、グリーン購入に関するアンケート調査を通じ、情報や課題を共有することで自治体と SGN の連携を図った。
- グリーン購入に取り組む中小企業者の登録制度「G P プラン滋賀」では、環境面に福祉面を加えた事業者の CSR/CSV 活動を支援することに努めた。
- 認定 NPO 法人 環境市民主催のプロジェクトに参画し、会員企業の環境意識の向上を後押しした。
- キャンペーン参加団体数については、年間目標の 200 団体に達しないまでも 148 団体と昨年度より 22 団体多い取組を得ることが出来た。取組内容の見える化を通して、次年度は更に多くの団体に取組をすすめていただけるよう努めていきたい。

1. グリーン購入+エシカル キャンペーン（事業者対象）

実施期間：2023 年 10 月 1 日から 12 月 31 日

参加団体：148 団体 ※別紙 1：2023 年度グリーン購入+エシカルキャンペーン参加団体一覧 参照

【取り組み項目別参加団体】

- | | |
|---|--------|
| ・グリーン購入+エシカルの取り組み（環境面に加え社会面も視野に入れた購入等） | 141 団体 |
| ・エコ通勤・エコトリップ（自動車を使わない通勤、買い物、旅行等） | 52 団体 |
| ・廃棄物削減・3R の取り組み（社内でフードドライブ実施、社内でのごみの適正な分別等） | 120 団体 |
| ・CO ₂ ネットゼロの取組（「しが CO ₂ ネットゼロ・ムーブメント」への賛同、事業所内の設備変更等） | 77 団体 |
| ・顧客、社員・職員その家族への呼びかけ（団体での「キャンペーン参加宣言」シートの提出等） | 72 団体 |
| ・キャンペーン景品協力 | 9 団体 |

2. 自治体のグリーン購入担当者連絡会議

開催日：2023 年 7 月 18 日（火）

会 場：大津合同庁舎 3 階 会議室

出席者：23 名（11 自治体 15 名、環境省 3 名、SGN 事務局 5 名）

内 容：

講演「グリーン購入について」

環境省 大臣官房 環境経済課 課長補佐 鎮西 武氏

連絡会議

- ・令和 5 年度自治体グリーン購入啓発リレーについて
- ・自治体におけるグリーン購入に関する取組について（意見交換）
- ・各自治体での印刷用紙の調達状況について（意見交換）
- ・CO₂ ネットゼロ・脱炭素に向けた各自治体の動きについて（意見交換）



7/18 環境省より 鎮西 武氏 他 2 名にご来場いただき講演いただいた自治体担当者連絡会議

3. 自治体のグリーン購入取組アンケート調査 2023 年 11 月実施

4. G P プラン滋賀登録制度推進事業【県受託】 ※後掲

5. 中小企業者サステナビリティ自主調査推進プロジェクト

○持続可能な経営のためのセルフチェック 説明会&事前研修会

開催日：2023年7月11日（火）

会場：コラボしが21 中会議室1

参加者：13名（講師1名、環境市民2名、事務局2名含む）

内容：

講演「皆様のリーダーシップと協力で

売り手よし、買い手よし、世間よしの『三方よし』が実現する」

大阪大学 社会ソリューションイニシアティブ 教授 伊藤 武志氏

概要説明「セルフチェック調査票について」

認定NPO 法人環境市民 下村委津子氏

意見交換

○持続可能な経営のためのセルフチェック 実施

第1次調査票受付期間：2023年7月25日～8月21日

セルフチェック参加事業者：3者（愛のまちエコ倶楽部／アインズ株式会社
／株式会社ダイフク）

○持続可能な経営のためのセルフチェック 事後研修セミナー&事業者交流

開催日：2023年9月6日（水）

開催形態：オンライン（ZOOM 使用）

参加者：19名（講師3名、環境市民1名、事務局3名含む）

内容：

概要説明「持続可能な経営のためのセルフチェック～具体的な内容と目的～」

認定NPO 法人環境市民 下村 委津子氏

説明「SDGs をビジネスへ」

滋賀銀行株式会社 総合企画部 サステナブル戦略室 成子 真人氏

講演「社会から信頼される企業となるために～サステナビリティ経営の意義とは～」

放送大学客員教授／社会構想大学院大学客員教授 関 正雄氏

事例紹介「脱炭素経営に向けて～事例発表～」

山陽製紙株式会社 企画開発部 CSR 室 武田 知子氏

質疑応答・意見交換



7/11 説明会&事前研修では大阪大学の伊藤先生より、セルフチェックを受けることによる『三方よし』の実現についてお話いただいた。

○検討会議への参加

第1回検討会議（オンライン） 2023年6月21日（水） 参加者：11名

第2回検討会議（オンライン） 2023年10月19日（木） 参加者：9名

第3回検討会議（オンライン併催） 2024年2月27日（火） 参加者：10名

II 連携推進事業 ～会員の想いと活動をつなげる～

【中期目標：1.会員の参加カバー率を3年間で上げていく／2.研究会に参画する会員を増やす】

○グリーン経済フォーラムでは「サーキュラーエコノミー」をテーマに取り上げ、製品の開発段階での配慮と、製品を選ぶ消費者の意識やライフスタイルについて、基調講演をいただき、企業経営にとってもサーキュラーエコノミーへのパラダイムシフトが必要不可欠となることを認識したと共に、グリーン購入やCO2排出削減について今出来る事を考えた。

○会員が主体的に企画・運営に研究会活動については、食のグリーン購入研究会は食農共育セミナーを開催、エコ交通研究会は①研究会メルマガの定期的発行に加え、②まちづくりと交通の広場しが2023に協力、生物多様性と環境・CSR研究会は、企業見学バスツアー（4年ぶり）&セミナーを開催した。

○SGNの活動の魅力のひとつである研究会活動では、新たな中期目標への取組1年目の結果を踏まえ、次年度は、各研究科の活動が活発に行われるよう、また、研究会の活動に興味を持つ会員が広がっていくよう、会員への声掛けに努めていきたい。

1. グリーン経済フォーラム 2023

今求められるパラダイムシフト『サーキュラーエコノミー』
～廃棄物を減らす、無くす、資源にするモノづくり～

開催日：2023年11月14日（火）

会場：ピアザ淡海 3階 305会議室 <オンライン併催>

参加者：65名（会場26名、オンライン39名）



11/14 オンラインで基調講演をいただいた国立環境研究所の田崎智宏氏と、会場来場の登壇者とのディスカッションの様子

後 援：滋賀県・滋賀県地球温暖化防止活動推進センター

内 容：

基調講演 「サーキュラーエコノミー：グローバルで捉え、ローカルへ」

国立環境研究所 資源循環社会システム研究室 室長 田崎 智宏氏

県の説明 「循環型社会の実現に向けて

～『しがプラスチックチャレンジプロジェクト』をスタート！～」

滋賀県 琵琶湖環境部 循環社会推進課 資源循環推進係 係長 野村 俊夫 氏

事例報告 1 「びわこの水草が厄介者から貴重な資源に」

WE F 技術開発株式会社 環境関連 顧問 本江 宗明 氏

事例報告 2 「地域の eco プラットフォームづくり」

ティーエムエルデ株式会社 営業企画部 部長 瀧澤 嘉次 氏

事例報告 3 「SDGs 達成に向けての廃棄物バスターズの取り組みと今後の展望」

滋賀県立大学 廃棄物バスターズ 代表 澤田 奎湖 氏

質疑応答・ディスカッション

コーディネーター：滋賀県立大学 工学部 教授/SGN アドバイザー 徳満 勝久 氏

2. 研究会活動

(1) 食のグリーン購入研究会

企画会議（メール）：食農共育セミナー「子どもに・未来に・安心な食を」（10/14 開催）について

共催団体打合せ（オンライン） 2023 年 10 月 2 日（月） 参加者：7 名

セミナー開催 2023 年 10 月 14 日（土） 参加者：約 50 名 ※後掲

(2) エコ交通研究会

SGN メルマガへのコラム（エコ通勤・エコトリップのススメ）連載

vol. 26（4 月）～vol. 37（翌 3 月） 毎月 1 回、全 12 回

第 21 回コアメンバー会議（オンライン併催）2023 年 5 月 19 日（金）参加者：8 名

事業協力「まちづくりと交通の広場 しが 2023」（全 4 回・オンライン併催）

2023 年 10 月 9 日（月・祝）～12 月 16 日（土） ※後掲

第 21 回コアメンバー会議（オンライン併催）2024 年 3 月 14 日（木）参加者：7 名



エコ交通研究会の
HP 掲載メルマガコラム

(3) 生物多様性と環境・CSR 研究会

企画会議（オンライン） 2023 年 7 月 5 日（水） 参加者：7 名

現地事前視察 2023 年 9 月 5 日（火） 参加者：15 名

企画会議（オンライン） 2023 年 9 月 8 日（金） 参加者：5 名

現地 PC 等機器接続確認 2023 年 9 月 27 日（水） 参加者：3 名

企業見学バスツアー&セミナー開催（第 1 部のみオンライン併催） ※後掲

開催日：2023 年 10 月 30 日（月）

参加者：【第 1 部】39 名（オンライン 11 名、現地 28 名）／【第 2 部】28 名

企画会議（オンライン） 2024 年 2 月 21 日（水） 参加者：7 名

3. 研究会関連事業

(1) 食のグリーン購入研究会 共催セミナー

食農共育セミナー「子どもに・未来に・安全な食を」

開催日：2023 年 10 月 14 日（土） 参加者：約 50 名

会 場：スカイプラザ浜大津 7 階スタジオ 1（大津市浜大津 1 丁目 3-32）

共 催：特定非営利活動法人 HCC グループ／生活協同組合コープ自然派京都／

株式会社よつ葉ホームデリバリー京滋／

一般社団法人滋賀グリーン活動ネットワーク・食のグリーン購入研究会

内 容：基調講演 「持続可能で三方良しな農業のわけ～日本の食料自給率と世界情勢～」

鈴木宣弘氏（東京大学大学院農学生命科学研究科教授）

事例紹介 ・株式会社よつ葉ホームデリバリー京滋より

・生活協同組合コープ自然派京都より

フロアトーク コーディネーター：浅野智子氏（特定非営利活動法人 HCC グループ理事長）



10/14 鈴木宣弘氏
による基調講演

(2) エコ交通研究会 協力セミナー

「まちづくりと交通の広場 しが 2023」

開催日：2023 年①10 月 14 日(土) ②11 月 12 日(日)
③12 月 10 日(日) ④12 月 16 日(土)

参加者：延べ約 260 名

会 場：八日市コミュニティセンター 他（一部オンライン併催）

主 催：人と環境にやさしい交通まちづくりプラットフォーム滋賀

内 容：近江鉄道を中心に公共交通とまちづくりの在り方を考える講演会&ワークショップ

第 1 部：オンライン併催の講演とディスカッション（オンライン併催） / 第 2 部：WS（現地開催のみ）



(3) 生物多様性と環境・CSR 研究会 企業見学バスツアー&セミナー

『「ネイチャーポジティブ」時代の到来と、滋賀の企業・ビジネス』

開催日：2023 年 10 月 30 日（月）

参加者：【第 1 部】39 名（オンライン 11 名、現地 28 名） / 【第 2 部】28 名

会 場：【第 1 部】(株)ダイフク 滋賀事業所（日に新た館 他）と
オンライン（Zoom 使用）併催

【第 2 部】(株)ダイフク 滋賀事業所（日に新た館、敷地内）

後 援：滋賀県・滋賀県地球温暖化防止活動推進センター

内 容：

【第 1 部】セミナー『新生物多様性国家戦略と滋賀の企業・ビジネス』

基調講演 「生物多様性国家戦略 2023-2030 と事業者の方への期待」

福井 俊介氏（環境省 自然環境局 生物多様性戦略推進室
生物多様性保全係長）

質疑応答&ディスカッション

パネリスト：福井 俊介氏（環境省）／山本 剛広氏（株式会社ダイフク）／
西田 貴明氏（京都産業大学 生命科学部 准教授）

コーディネーター：宮永 健太郎氏（京都産業大学 准教授／研究会メンバー）

【第 2 部】現地視察とワークショップ

生物多様性保全に向けてのダイフク滋賀事業所の取組紹介

株式会社ダイフク 三好 順子 氏（研究会メンバー）

京都産業大学 西田研究室の取組紹介と、いきものコレクションアプリ「バイオーム」の操作説明

京都産業大学 生命科学部 西田 貴明 准教授

ダイフク滋賀事業所 現地視察

（「バイオーム」アプリ体験、ヤマトサンショウウオ保全池等）

バス車中より事業所見学（メガソーラー設備、ハッチョウトンボ生息場所等）



10/30【第 1 部】
(株)ダイフク会場の様子



10/30【第 2 部】
(株)ダイフク事業所内での
フィールドワーク

Ⅲ 暮らし方普及事業 ～「未来よし」な暮らしを広める～

【中期目標:キャンペーン個人参加者、年間 1 万人以上を目指す】

- 会員企業の環境配慮商品について、Web 掲載をしている「いちおしグリーン商品リスト」への掲載の積極的呼びかけと共に、QRコードを活用したリストの作成を行った。
- 自治体間連携の啓発リレーを今年度も継続実施した。
- 大学への講師派遣やG Pプランへの講師派遣は、業種、企業規模、業態等に配慮してバランスの良い派遣に努めた。
- 一般消費者向けの「グリーン購入+エシカルキャンペーン」では、過去の応募データの集計結果から、消費者意識の変化を読み取り、この結果参考にした宣言項目を追加することで、自分たちに出来る事を見える化した啓発活動を行った。
- 「グリーン購入+エシカルキャンペーン」では、今年度も会員企業・団体のご協力・ご協賛・ご支援をいただき、滋賀県が 10 月からスタートさせた「しがプラスチックチャレンジ」等タイムリーな取組を宣言項目に取り入れる等で、消費者が出来る事を見える化した啓発活動を行い、目標の 1 万人以上を達成した。

1. 「会員発いちおしグリーン商品リスト Ver.24」発行

2023 年 6 月 掲載商品数：184（62 団体）

2. 自治体部会「買うならエコ！」リレー実施（県内自治体連携）

■パネル展示

展示期間	実施市町	展示期間	実施市町
6/26（月）～6/29（木）	滋賀県	9/25（月）～9/28（木）	竜王町
7/10（月）～7/13（木）	高島市	10/2（月）～10/5（木）	日野町
7/31（月）～8/3（木）	米原市	10/16（月）～10/19（木）	甲賀市
8/7（月）～8/10（木）	多賀町	10/23（月）～10/26（木）	湖南市
8/21（月）～8/24（木）	彦根市	10/30（月）～11/2（木）	野洲市
8/28（月）～8/31（木）	豊郷町	11/13（月）～11/16（木）	守山市
9/4（月）～9/7（木）	愛荘町	11/27（月）～11/30（木）	栗東市
9/11（月）～9/14（木）	近江八幡市	12/5（火）～12/8（金）	大津市

■ブース啓発

実施日（予定）	実施市町	イベント名称
10月7日（土）	草津市	エコライフフェア草津 2023
11月3日（金）	東近江市	ECO まつり
3月10日（日）	長浜市	環境にやさしい日フェア



米原市 パネル展示



愛荘町 パネル展示



草津市「エコライフフェア」でのブース啓発

3. 啓発資材の貸出・作成

啓発パネル等の貸出 6件

展示用パネル（タペストリータイプ）の作成 2件

- ①環境に良いお買い物「グリーン購入」ってな～んだ？
複数枚に分かれていたグリーン購入についての
パネルの内容を1つにまとめた。
- ②プラスチックごみの現状 私たちにできること
～めざせ！サーキュラーエコノミー～
プラスチックごみに関する最新資料として作成。



新規作成布パネル①(左)と②(右)

4. 会員講師の派遣

■GP プラン滋賀「グリーン購入実践講座」講師

2023年6月13日（火）	滋賀県 琵琶湖環境部 環境政策課	志村 昌俊氏
2023年7月20日（木）	匠堂合同会社 代表社員 有限会社橋本燃料 専務取締役	北村 卓造氏 橋本 翔太氏
2023年9月28日（木）	セトレマリーナびわ湖 セ・ネラルマネージャー	波田 裕明氏
2024年1月23日（火）	滋賀県立大学 工学部 教授	徳満 勝久氏

■滋賀県立大学「環境経営学」講師

2023年11月8日（水）	田中建材株式会社 営業課 〃 代表取締役会長	谷口 圭汰氏 田中 稔氏
2023年11月29日（水）	株式会社日吉 総務課	上森 勇輝氏
2023年12月20日（水）	株式会社リコー 環境・エネルギー事業センター 所長 〃 エネルギー事業センター 第1開発室	出口 裕一氏 石津 真吾氏

■京都産業大学「ソーシャル・ガバナンス論」オンライン講師

2023年12月配信	(株)山久 常務執行役員	森田 基仁氏
2023年12月配信	(特非) 愛のまちエコ倶楽部 事務局次長	伊藤 真也氏

5. 啓発イベント等開催・出展・参加

■地域事業等への出展・参加

開催日	事業名等	主催者
2023 年 6 月 6 日 6 月 8 日	食品ロス削減推進サポーター育成オンライン講座 受講	消費者庁
2023 年 7 月 6 日	令和 5 年度「びわ湖を美しくする運動（大津地区）」 参加	滋賀県琵琶湖環境部 循環社会推進課
2023 年 8 月 6 日	「おおつエコフェスタ 2023」出展 ※後掲	大津市地球温暖化防止 活動推進センター
2023 年 8 月 31 日	ネットゼロフォーラムしが分科会 参加	滋賀県総合企画部 CO2 ネットゼロ推進課
2023 年 9 月 30 日	SL2 フォーラム「サステナブルな未来への転換 ～気候危機をを超えて～」 協力	しがローカル SDGs 研究会
2023 年 11 月 26 日	G-NET しがフェスタ 2023 出展	G-NET しがフェスタ 2023 実行委員会／滋賀県
2023 年 11 月 28 日	令和 5 年度「県下一斉清掃運動（大津地区）」参加	滋賀県琵琶湖環境部循環 社会推進課
2023 年 12 月 16 日	令和 5 年度草津市地球冷やしたい推進フェア 出展	草津市
2024 年 1 月 21 日	子ども SDGs ワークショップ 第 3 回 講師協力 ※後掲	NP0 法人 HCC グループ
2024 年 2 月 8 日	学ぶ・つながる！エコ・スクール×MLGs セミナー 参加	滋賀県環境政策課
2024 年 2 月 15 日～ 3 月 29 日	草津市こども環境会議 情報発信の部 出展	草津市
2024 年 2 月 27 日	市民目線の中小企業者サステナビリティ自主調査 推進プロジェクト報告交流会 参加	認定 NP0 法人環境市民
2024 年 3 月 9 日	小学生あつまれ！子ども環境オンラインフォーラム ～映画「マイクロプラスチック・ストーリー」から プラごみ問題を考える～ 参加	びわ湖とプラスチックごみ問 題について考える MLGs 協働 テーブル/MLGs 推進委員会/ しがローカル SDGs 研究会
2024 年 3 月 20 日	おおつ交通まちづくり推進会 第 6 回講演会 参加	おおつ交通まちづくり 推進会
2024 年 3 月 21 日	令和 5 年度第 2 回ネットゼロフォーラムしが 参加	滋賀県総合企画部 CO2 ネットゼロ推進課

・おおつエコフェスタ 2023

開催日：2023 年 8 月 6 日（日） 会 場：ピアザ淡海 3F 大会議室
参加者：全体 1200 名以上／SGN ブース：約 130 名
主 催：大津市地球温暖化防止活動推進センター
内 容：「すごろく de エシカル！」
①エシカルすごろく（卓上版） ②手回し発電実験機体験



8/6 おおつエコフェスタにて
「エシカルすごろく」実施

・子ども SDGs ワークショップ 第 3 回 講師協力

開催日：2024 年 1 月 21 日（日） 会 場：明日都浜大津 1F 会議室
参加者：14 名（小学 3 年～6 年）
主 催：大津市民活動センター、社会福祉法人大津市社会福祉協議会
内 容：全 6 回中の第 3 回。
「お金のやりわり」をゲームで学ぶワークショップにて
「グリーン購入・エシカル消費を学ぼう！」
環境・人・社会にやさしいお買物クイズ」を実施



1/21 子ども SDGs ワークショップ

■地域の関係団体との連携

- ・滋賀県環境審議会 委員として参加
- ・滋賀地域交通ビジョン策定に向けた懇話会 委員として参加
- ・滋賀県買い物ごみ・食品ロス削減推進協議会 委員として参加

- ・滋賀県契約審議会 委員として参加
- ・滋賀県 CO₂ ネットゼロ社会づくり審議会 委員として参加
- ・滋賀プラス・サイクル推進協議会 委員として参加
- ・大津市廃棄物減量等推進審議会 委員として参加
- ・(社福)しがぎん福祉基金評議員会 評議員として参加
- ・わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会 委員として参加
- ・(一社)日本エシカル推進協議会 参加
- ・市民目線の中小企業者サステナビリティ自主調査推進プロジェクト 参加
- ・びわ湖とプラスチックごみ問題について考える MLGs 協働テーブル 参加

■地域の関係団体への後援

開催日	事業名等	主催者
2024 年 3 月 20 日	おおつ交通まちづくり推進会 第 6 回講演会	おおつ交通まちづくり推進会

6. 「グリーン購入+エシカル キャンペーン」(消費者対象)

(1) キャンペーンの実施

○実施期間：2023 年 10 月 1 日から 12 月 31 日

○呼びかけ項目(宣言項目)：

<STEP 0> ①買う前に、本当に必要かどうか考えます。

<STEP 1> ①マイバッグ・マイボトルを持って出かけます。
 ②包装の少ないものや、つめかえ品を選びます。
 ③滋賀県産(地元産)の商品を選びます。
 ④「フェアトレード商品」を選びます。
 ⑤「買い物メモ」を持っています。
 ⑥近い所は車を使わずに、自転車や徒歩で行きます。

<STEP 2> ①「しがプラチャレンジの日(毎月 1 日)」に取組みます。
 ②生ごみでコンポスト(堆肥)を作ります。
 ③天ぷら油等の使用済み食用油をリサイクルします。
 ④容器持参で買える量り売り(洗剤・食品等)を利用します。
 ⑤家の照明を LED に変えます。
 ⑥マイボトルへの水分補充は、まちの給水スポットを利用します。
 ⑦家の断熱リフォームを行います。
 ⑧省エネ家電に買い替えます。
 (エアコン、冷蔵庫、テレビ、暖房便座等)
 ⑨電気は、再生可能エネルギーを選んで契約します。

○キャンペーン参加宣言者数：12,476 人(参加宣言書の回収数)

○当選景品の発送：2 月上旬～抽選・当選連絡、3 月上旬までに景品発送完了

○以下の会員 9 名様より景品のご提供をいただいた。(五十音順)

NPO 法人愛のまちエコ倶楽部	菜ばかり 400g 引換券	5 名様分
株式会社 一花	ドライフラワーブーケ引換券	5 名様分
グリーン近江農業協同組合	地産地消セット引換券	10 名様分
株式会社 国華荘 びわ湖花街道	温泉ペア入浴券(10 組)	20 名様分
滋賀県地域女性団体連合会	びわ湖せっけん「エコクリーン」1 袋 & ハンドソープ(ポンプ本体・詰替え各 1)	5 名様分
琵琶湖汽船株式会社	ミシガンペア乗船券(5 組)	10 名様分
藤野商事株式会社 食品事業部	「儀平みそ」極上 1kg	15 名様分
株式会社 平和堂	1000 円商品券	20 名様分
輪の国びわ湖推進協議会	びわ湖公式ガイドブック「びわ湖一周 滋賀じてんしゃ旅」	2 名様分

※素敵な景品をご提供いただいた事業者の皆さま、キャンペーンを盛り上げていただきありがとうございました。



キャンペーンチラシ(上:表、下:裏)

(2) キャンペーンの広報

- ①会員から従業員への呼びかけ（ポスター・チラシの掲出）：全会員に依頼
- ②市町から住民への呼びかけ（広報紙への記事掲載、ポスター・チラシの掲出）
：7 者（大津市、草津市、東近江市、彦根市、米原市、野洲市、栗東市）
- ③協力小売店にて店内放送による来店者への呼びかけ
：2 者（イオンリテール(株)様、(株)平和堂様）
- ④会員事業者のご協力
：1 者（びわ湖放送株式会社 2023 年 10 月 6 日：『金曜オモロしが』内での紹介 CM 放送）

(3) 啓発イベントの実施

【近江八幡会場】

開催日：2023 年 10 月 20 日（金）
来場者：約 90 名（チラシ配布者数）
会 場：JA グリーン近江ファーマーズマーケット「きてか〜な」
内 容：店頭啓発



10/20 きてか〜な店頭啓発

開催日：2023 年 11 月 26 日（日）
来場者：約 80 名（SGN ブース来場者）
事業名：「G-NET しがフェスタ 2023」
主催：G-NET しがフェスタ 2023 実行委員会/滋賀県
会 場：滋賀県立男女共同参画センター G-NET しが
内 容：「草津市地球冷やしたい推進フェア」にブース出展。



11/26 G-NET しがフェスタ

【草津会場】

開催日：2023 年 12 月 16 日（土）
来場者：約 250 名（SGN ブース来場者）うちクイズ参加者 88 名
事業名：「草津市地球冷やしたい推進フェア」
主 催：草津市
会 場：イオンモール草津 1 階セントラルコート
内 容：「草津市地球冷やしたい推進フェア」にブース出展。



12/16
草津市地球冷やしたい推進フェア

IV 企画広報事業 ～未来に向けて活動を深める～

【中期目標：年 1 回以上活動に参加する会員を、3 年間で 70%に引き上げる】

- 社会状況の平常化に伴い、4 年ぶり対面による会員総会、シンポジウム、会員交流会を開催した。
- グリーン購入シンポジウムでは、「グリーン経済」をテーマに取り上げ、商品・サービスの生産・流通・消費において地球環境に配慮した「グリーン活動」に転換することを考えた。
- 新規会員を紹介いただいた会員への表彰を行った。
- 会員の取組紹介やエコトピックス等、グリーン購入情報満載のニュースレターを年 2 回（8 月、3 月）発行した。
- SNS の更新頻度を上げ、SGN の活動の幅広い周知に努めた。
- 中期目標 1 年目で「年 1 回以上活動に参加する会員」は 54.6%に上り、2022 年度の結果を上回った。次年度の事業に向けて、シンポジウムやセミナー開催にあたっては対面・オンラインのニーズや役割を見極めるとともに、会員が交流する場や活躍いただく場の創出に努めることで、ネットワークの活動を深めていきたい。

1. 第 12 回定時会員総会の開催

開催日：2023 年 5 月 29 日（月）
会 場：コラボしが 21 3 階 大会議室
出席者：274 団体（出席 59、委任状 214、議決権行使書 1）
内 容：2022 年度事業報告・収支決算の承認について/
理事・監事の選任について/
アドバイザーおよび第 6 期幹事について/2023 年度事業計画・収支予算について



5/29 第 12 回定時会員総会

2. グリーン購入シンポジウム 2023（定時会員総会と同日開催）

「滋賀から“グリーン経済”をつくる

未来を拓く『シン・グリーン購入』

開催日：2023年5月29日（月） 14：00～16：50

場 所：コラボしが 21 3 階 大会議室

参加者：94 名

主 催：滋賀グリーン活動ネットワーク

内 容：

- ・基調講演『持続可能な消費と生産～アフターコロナとウクライナ』
中原 秀樹 氏（地球環境戦略研究機関(IGES)シニアフェロー/東京都市大学 名誉教授/
国際グリーン購入ネットワーク (IGPN) 名誉会長/日本エシカル推進協議会
名誉会長/SGN アドバイザー）
- ・県からの説明『マザーレイクゴールズ(MLGs)が目指す持続可能な社会』
三和 伸彦 氏（滋賀県理事〈琵琶湖政策・MLGs 推進担当〉）
- ・事例報告 1『印刷業界が取り組む「水なし印刷」で実現するカーボンオフセット』
黒田 守 氏（アインズ株式会社 本社営業部長 兼 地域創生プロデューサー）
- ・事例報告 2『市役所新庁舎の ZEB 化について』
五百木 陸 氏（高島市役所 行財政管理局 行政管理課 主査）
- ・事例報告 3『環境先進企業への挑戦～廃木材を活用した歩道づくり～』
谷口 圭汰 氏（田中建材株式会社 営業課）
- ・フロアトーク
コーディネーター：藤井 絢子氏（（特非）菜の花プロジェクトネットワーク 元代表/SGN アドバイザー）



5/29 グリーン購入シンポジウム
フロアトーク



会員の商品・活動
展示も再開

3. 会員交流会（定時会員総会と同日開催）

開催日：2023年5月29日（月） 17：30～19：30

場 所：cafe コルネット（コラボしが 21 1 階）

参加者：33 名

内 容：飲食を伴う会員交流



5/29 会員交流会

4. 第 13 回臨時会員総会の開催（書面決議）

開催日：2023年8月29日（火）

場 所：滋賀グリーン活動ネットワーク事務局（大津合同庁舎 6 階）

出席者：297 団体（出席 3、委任状 115、議決権行使 179）

内 容：理事の選任について

5. ニュースレターの発行 2 回発行

第 42 号 2023 年 8 月発行

第 43 号 2024 年 3 月発行

6. ホームページ 随時更新

会員ページのパスワード変更（2023 年 5 月中旬以降）、
会員総会案内文書とともに郵送で通知



ニュースレター 第 42 号、第 43 号

7. メルマガ・FAX リリースの発行 12 回発行

vol. 309 号発行（2023 年 4 月 4 日）

vol. 310 号発行（2023 年 5 月 9 日）

vol. 311 号発行（2023 年 6 月 6 日）

vol. 312 号発行（2023 年 7 月 6 日）

vol. 313 号発行（2023 年 8 月 3 日）

vol. 314 号発行（2023 年 9 月 5 日）

vol. 315 号発行（2023 年 10 月 5 日）

vol. 316 号発行（2023 年 11 月 2 日）

vol. 317 号発行（2023 年 12 月 5 日）

vol. 318 号発行（2024 年 1 月 11 日）

vol. 319 号発行（2024 年 2 月 6 日）

vol. 320 号発行（2024 年 3 月 5 日）

8. SNSによる情報発信

Facebook、Instagram、X（旧：Twitter）を随時発信

9. 会員紹介者の表彰等

- ・定時会員総会にて、2022 年度中に新規会員をご紹介いただいた会員の表彰を行った。

10. 会員証発行

正会員に 2023 年度会員証を発行・送付した。



5/29 総会にて会員紹介者の表彰

V GP プラン滋賀登録制度推進事業【県受託】

○グリーン購入に取り組む中小企業者の登録制度「グリーン購入実践プラン滋賀登録制度(GP プラン滋賀)」を運営し、県内事業者のグリーン購入実践促進に取り組んだ。

1. 登録受付、登録証発行、登録者管理、登録者の実践支援

登録者数（年度当初）182 事業者（STEP2：23 事業者、STEP1：159 事業者）

2. 支援プログラム

（1）基礎研修会

※昨年度に引き続き動画視聴形式とし、開催日以外でも随時受講可能とした。

【会場受講】

2023 年 6 月 13 日（火） 参加者：11 名（会場 1 名・オンライン 10 名）

会場：ピアザ淡海（大津市）とオンライン（Zoom 利用）併催

2023 年 9 月 28 日（木） 参加者：5 名

会場：滋賀県消費生活センター（彦根市）

2023 年 11 月 7 日（火） 参加者：3 名（会場 1 名・オンライン 2 名）

会場：G-NET しが（近江八幡市）とオンライン（Zoom 利用）併催

2024 年 1 月 23 日（火） 参加者：13 名（会場 1 名・オンライン 12 名）

会場：ピアザ淡海（大津市）とオンライン（Zoom 利用）併催

【随時受講】

視聴日：2023 年 5 月 18 日（木）、7 月 10 日（月）、

10 月 6 日（金）、10 月 11 日（水）

参加者：各 1 名

内 容：「滋賀県のグリーン入札」 滋賀県 会計管理局 管理課

「基礎から学ぶグリーン購入」 SGN 事務局（いずれも動画視聴）



9/28 基礎研修会 会場風景

（2）グリーン購入実践講座

冒頭で滋賀県 会計管理局 管理課が前期は「グリーン入札と事業活動に係る CO₂ ネットゼロ社会づくりに関する具体的取組内容」について、後期は「滋賀県ナイスハート物品購入制度」について説明した。

○前期 1 <大津会場>

2023 年 6 月 13 日（火）

会場：ピアザ淡海（大津市）<オンライン併催>

参加者：64 名（会場 22 名・オンライン 42 名）

『『びわ湖の日』と次世代を育む滋賀の環境学習』

滋賀県 琵琶湖環境部 環境政策課 志村 昌俊氏

○前期 2 <近江八幡会場>

2023 年 7 月 20 日（木）

会場：G-NET しが（近江八幡市） 参加者：33 名

「再生可能エネルギー（太陽光発電）普及のための手法

（自家消費や設置方法）と経済効果（コスト削減）」

匠堂合同会社 代表社員 北村 卓造氏

「バイオディーゼルでエネルギー問題をもっと身近に

～キッチンから始まるエネルギー循環～」

有限会社橋本燃料 専務取締役 橋本 翔太氏



6/13 実践講座【前期 1】会場風景



7/20 実践講座【前期 2】会場風景

○前期3 <彦根会場>

2023年9月28日(木)

会場：滋賀県消費生活センター(彦根市)

参加者：31名

「地域資源を企画・編集する～三方よしから六方よしへ～」

セトレマリーナびわ湖 ゼネラルマネージャー 波田 裕明氏

「みんながつながっている“琵琶湖”の話」

特例認定NPO法人まちづくりスポット大津 マネージャー 北井 香氏



9/28 実践講座【前期3】会場風景

○後期1 <彦根会場>

2023年11月7日(火)

会場：滋賀県消費生活センター(彦根会場)

参加者：10名

「グリーン購入リーダー講座1 ～グリーン購入を地域に広げよう～」

SGN事務局 竹ヶ原 経子



11/7 実践講座【後期1】会場風景

○後期2 <近江八幡会場>

2023年12月7日(木)

会場：G-NETしが(近江八幡会場)

参加者：34名

「疑似体験をとおして知ろう！知的障がい・発達障がいのこと」

公益社団法人 滋賀県手をつなぐ育成会 びわこ☆めだか隊 隊長 崎山 美智子氏

「多様性を認める社会とは」

社会福祉法人 若竹会 ワークステーションわかたけ 所長 大橋 栄志氏



12/7 実践講座【後期2】会場風景

○後期3 <大津会場>

2024年1月23日(火)

会場：ピアザ淡海(大津市)〈オンライン併催〉

参加者：68名(会場29名・オンライン39名)

「マテリアルリサイクルの温故知新-PE/PPブレンド技術から+1機能へ」

滋賀県立大学工学部 教授 徳満 勝久氏



1/23 実践講座【後期3】会場風景

3. ヒアリング

- STEP2 登録事業者23者を対象に個別ヒアリング(対面及びオンライン)を、STEP1 登録事業者1者を対象に訪問ヒアリングを実施した。
- STEP2 登録事業者23者に個別ヒアリング実施(対面及びオンライン)
 - 2023年9月4日(月) 開催場所：滋賀県消費生活センター 対象者：4者
 - 2023年9月7日(木) 開催場所：大津合同庁舎 対象者：4者
 - 2023年9月12日(火) 開催方法：オンライン(Zoom利用) 対象者：8者
 - 2023年9月14日(木) 開催方法：オンライン(Zoom利用) 対象者：7者
- 訪問ヒアリング
 - 2023年12月7日(木)
 - 対象事業者：守山ガス器具センター住設株式会社(STEP1-A)



9/7 対面での個別ヒアリング



12/7 訪問ヒアリング

4. ナイスハート物品購入制度の普及啓発

滋賀県「ナイスハート物品購入制度」の普及に向けて、アンケート実施、企業訪問でのヒアリングや検討会を実施した。

- 企業訪問
 - 2023年12月8日(金)
 - 対象事業者：株式会社シミズ事務機(STEP2-B)
- 検討会
 - 2024年3月12日(火)



12/8 滋賀県ナイスハート物品購入制度ヒアリング企業訪問

5. 継続申請の受付

2024 年 1 月 11 日（木）から 2 月 29 日（木）

VI 理事会・幹事会等の開催

1. 理事会の開催

■第 38 回理事会（オンライン）	（2023 年 5 月 9 日）	出席者	理事 6 名	監事 2 名	陪席者 5 名
■第 39 回理事会（書面決議）	（2023 年 5 月 11 日）	出席者	理事 9 名	監事 2 名	
■第 40 回理事会（対面）	（2023 年 5 月 29 日）	出席者	理事 6 名	監事 2 名	陪席者 3 名
■第 41 回理事会（書面決議）	（2023 年 7 月 19 日）	出席者	理事 9 名	監事 2 名	
■第 42 回理事会（書面決議）	（2023 年 8 月 29 日）	出席者	理事 9 名	監事 2 名	
■第 43 回理事会（オンライン）	（2023 年 10 月 12 日）	出席者	理事 7 名	監事 1 名	陪席者 6 名
■第 44 回理事会（オンライン併催）	（2024 年 2 月 27 日）	出席者	理事 7 名	監事 2 名	陪席者 5 名

2. 幹事会の開催

■第 90 回（2023 年度第 1 回）幹事会（オンライン）	（2023 年 4 月 17 日）	出席者 22 名
■第 91 回（2023 年度第 2 回）幹事会（オンライン）	（2023 年 9 月 26 日）	出席者 18 名
■第 92 回（2023 年度第 3 回）幹事会（オンライン）	（2024 年 2 月 5 日）	出席者 23 名

3. 部会の開催

■2023 年度第 1 回 実践促進部会（オンライン）	（2023 年 4 月 17 日）	出席者 6 名
■2023 年度第 2 回 実践促進部会（オンライン）	（2023 年 7 月 14 日）	出席者 8 名
■2023 年度第 1 回 連携推進部会（オンライン）	（2023 年 4 月 17 日）	出席者 7 名
■2023 年度第 2 回 連携推進部会（オンライン）	（2023 年 7 月 18 日）	出席者 8 名
■2023 年度第 1 回 暮らし方普及部会（オンライン）	（2023 年 4 月 17 日）	出席者 5 名
■2023 年度第 2 回 暮らし方普及部会（オンライン）	（2023 年 6 月 27 日）	出席者 9 名
■2023 年度第 3 回 暮らし方普及部会（オンライン）	（2023 年 8 月 4 日）	出席者 9 名
■2023 年度第 1 回 企画広報部会（メール会議）	（2023 年 4 月 24 日）	出席者 5 名
■2023 年度第 2 回 企画広報部会（オンライン）	（2023 年 11 月 30 日）	出席者 11 名
■2023 年度第 1 回 自治体部会コアメンバー会議（オンライン）	（2023 年 6 月 5 日）	出席者 11 名

VII その他

1. 協賛バナー広告協力団体

株式会社 平和堂 様（1 年間）

2. 寄付をいただいた団体

2023 年 5 月 31 日	イオンペット株式会社 様（有料レジ袋収益金）	10,522 円
2023 年 6 月 19 日	イオンベーカリー株式会社 様（有料レジ袋収益金）	18,203 円
2023 年 6 月 30 日	株式会社 未来屋書店 様（有料レジ袋収益金）	9,583 円
2023 年 9 月 20 日	イオンリテール株式会社 様（有料レジ袋収益金）	18,148 円
2023 年 12 月 5 日	株式会社メガスポーツ 様（有料レジ袋収益金）	7,411 円
2024 年 1 月 24 日	びわ湖チャリティ100km 歩行大会実行委員会	200,000 円

【参考資料】2023年度 事業報告書

ミッションの位置づけ

A. 事業者の環境行動の水準を高める	D. 未来に向けて活動を深める
B. 会員の想いと活動をつなげる	
C. 「未来よし」な暮らしを広める	

ビジョン	滋賀から「グリーン経済」をつくる ～ 産・官・民・学と協働してMLGs※の達成を目指し、子や孫の世代まで幸せや豊かさを実感できる持続可能で「未来よし」な社会をつくる ～			
ミッション	A. 事業者の環境行動の水準を高める	B. 会員の想いと活動をつなげる	C. 「未来よし」な暮らしを広める	D. 未来に向けて活動を深める
事業名	実践促進事業	連携推進事業	暮らし方普及事業	企画広報事業
2023年度事業	1.グリーン購入＋エシカルキャンペーン（事業者 148団体） 2.自治体のグリーン購入 担当者連絡会議（23名） 3.自治体取組アンケート 4.GPプラン滋賀事業【県委託】 ①基礎研修会4回（延べ 36名） ②実践講座6回（延べ 240名） ③個別ヒアリング対応（23者） ④ナイスハート物品購入制度PR等 5.中小企業者サステナビリティ 自主調査推進プロジェクトへの参画（研修会 延べ32名、セルフチェック 3者）	1.グリーン経済フォーラム（65名） 2.食のグリーン購入研究会（セミナー開催 約50名） 3.ゼロエミッション研究会（メルマガ発行 12回、まちづくりと交通の広場しが2023 協力13名） 4.エコ交通研究会（メルマガ発行 12回、まちづくりと交通の広場しが2023 協力13名） 5.生物多様性と環境・CSR研究会（企業見学バスツアー＆セミナー開催 第1部39名・第2部28名） 6.MORIと暮らしの研究会	1.いちおしグリーン商品リスト（184点） 2.自治体部会「買うならエコ！」リレー 3.啓発資料の作成・貸出（6件） 4.講師派遣事業（大学 5者、GPP 5者） 5.地域事業への出展・参加（15回） 6.地域の関係団体との連携（12団体） 7.地域の関係団体への後援（1団体） 8.グリーン購入＋エシカル キャンペーン（個人12,476名）	1.会員総会 2.グリーン購入シンポジウム（94名） 3.会員交流会（33名） 4.ニュースレター 発行（2回） 5.ホームページ随時更新 6.メルマガ・FAXリリース 発行（12回） 7.SNS活用による情報発信 8.会員紹介者の表彰 9.政策提言 他
中期目標 2023～ 2025年度	キャンペーン参加団体数 年間200団体をめざす	1.会員の参加カバー率を3年間で上げていく 2.研究会に参画する会員を増やす	キャンペーン個人参加者 年間1万人以上を目指す	年1回以上活動に参加する会員を 3年間で70%に引き上げる
2023年度実績	グリーン購入＋エシカルキャンペーン事業者参加 148団体	カバー率 / 研究会事業への参加者 8.8% 延べ 約195人	グリーン購入＋エシカルキャンペーン個人参加者 12,476人	年1回以上活動に参加する会員 54.6%
事業報告	○グリーン購入やエシカル消費の側面からの事業者の取組を推進するため、今年度はエシカルの取組や廃棄物削減、CO₂ネットゼロなど、具体的行動を選択項目に含めたキャンペーンを展開した。 ○自治体間での連絡会議開催や、グリーン購入に関するアンケート調査を通じ、情報や課題を共有することで自治体とSGNの連携を図った。 ○グリーン購入に取り組む中小企業者の登録制度「GPプラン滋賀」では、環境面に福祉面を加えた事業者のCSR/CSV活動を支援することに努めた。 ○認定NPO法人 環境市民主催のプロジェクトに参画し、会員企業の環境意識の向上を後押しした。	○グリーン経済フォーラムでは「サーキュラーエコノミー」をテーマに取り上げ、製品の開発段階での配慮と、製品を選ぶ消費者の意識やライフスタイルについて、基調講演をいただき、企業経営にとってもサーキュラーエコノミーへのパラダイムシフトが必要不可欠となることを認識したと共に、グリーン購入やCO₂排出削減について今出来る事を考えた。 ○会員が主体的に企画・運営に研究会活動については、食のグリーン購入研究会は食農共有セミナーを開催、エコ交通研究会は①研究会メルマガの定期的発行に加え、②まちづくりと交通の広場しが2023に協力、生物多様性と環境・CSR研究会は、企業見学バスツアー（4年ぶり）＆セミナーを開催した。	○会員企業の環境配慮商品について、Web掲載をしている「いちおしグリーン商品リスト」への掲載の積極的呼びかけと共に、QRコードを活用したリストの作成を行った。 ○自治体間連携の啓発リレーを今年度も継続実施した。 ○大学への講師派遣やGPプランへの講師派遣は、業種、企業規模、業態等に配慮してバランスの良い派遣に努めた。 ○一般消費者向けの「グリーン購入＋エシカルキャンペーン」では、過去の応募データの集計結果から、消費者意識の変化を読み取り、この結果参考にした宣言項目を追加することで、自分たちに出来る事を見える化した啓発活動を行った。	○社会状況の平常化に伴い、4年ぶり対面による会員総会、シンポジウム、会員交流会を開催した。 ○グリーン購入シンポジウムでは、「グリーン経済」をテーマに取り上げ、商品・サービスの生産・流通・消費において地球環境に配慮した「グリーン活動」に転換することを考えた。 ○新規会員を紹介いただいた会員への表彰を行った。 ○会員の取組紹介やエコトピックス等、グリーン購入情報満載のニュースレターを年2回（8月、4月）発行した。 ○SNSの更新頻度を上げ、SGNの活動の幅広い周知に努めた。
担当部会	実践促進部会	連携推進部会	暮らし方普及部会	企画広報部会

一般社団法人滋賀グリーン活動ネットワーク
2023年度（第11期）決算報告書

- ・貸 借 対 照 表
- ・正 味 財 産 増 減 計 算 書
- ・財 産 目 録

一般社団法人 滋賀グリーン活動ネットワーク

貸借対照表

2024年（令和6年）3月31日 現在

（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2,276,565	1,390,876	885,689
未収金	61,500	1,596,500	△ 1,535,000
流動資産合計	2,338,065	2,987,376	△ 649,311
2. 固定資産			
(1)基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2)特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3)その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	0	0	0
資産合計	2,338,065	2,987,376	△ 649,311
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	757,494	534,387	223,107
未払消費税等	0	322,000	△ 322,000
前受金	11,000	0	11,000
預り金	27,490	29,442	△ 1,952
流動負債合計	795,984	885,829	△ 89,845
2. 固定負債			
事業引当金	200,000	0	200,000
固定負債合計	200,000	0	200,000
負債合計	995,984	885,829	110,155
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	1,342,081	2,101,547	△ 759,466
正味財産合計	1,342,081	2,101,547	△ 759,466
負債及び正味財産合計	2,338,065	2,987,376	△ 649,311

一般社団法人 滋賀グリーン活動ネットワーク

正味財産増減計算書

2023年（令和5年）4月1日 から2024年（令和6年）3月31日 まで

（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
正会員受取会費	5,062,000	5,208,000	△ 146,000
個人賛助会員受取会費	66,000	78,000	△ 12,000
受取会費計	5,128,000	5,286,000	△ 158,000
事業収益			
事業収益	468,840	581,300	△ 112,460
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	1,800,000	1,800,000	0
受取受託金	4,970,000	6,505,000	△ 1,535,000
受取補助金等計	6,770,000	8,305,000	△ 1,535,000
受取寄付金			
受取寄付金	290,047	111,659	178,388
雑収益			
受取利息	31	24	7
雑収益	4,675	0	4,675
雑収益計	4,706	24	4,682
経常収益計	12,661,593	14,283,983	△ 1,622,390
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	6,998,409	7,062,297	△ 63,888
法定福利費	693,011	592,026	100,985
旅費交通費	67,572	127,276	△ 59,704
通信運搬費	425,255	527,815	△ 102,560
消耗品費	114,577	120,933	△ 6,356
印刷製本費	372,350	450,450	△ 78,100
賃借料	340,256	193,427	146,829
保険料	1,296	0	1,296
諸謝金	210,000	148,000	62,000
租税公課	2,000	2,400	△ 400
委託費	203,500	99,200	104,300
雑費	84,885	10,285	74,600
事業費計	9,513,111	9,334,109	179,002
管理費			
給料手当	1,562,640	1,255,925	306,715
退職金共済掛金	96,000	96,000	0
福利厚生費	28,735	51,273	△ 22,538
法定福利費	312,537	246,234	66,303
旅費交通費	296,780	271,708	25,072
通信運搬費	192,934	220,175	△ 27,241
消耗品費	242,423	229,635	12,788
賃借料	867,690	854,026	13,664
租税公課	20,450	355,200	△ 334,750
年会費	10,000	10,000	0
雑費	5,555	5,675	△ 120
管理費計	3,635,744	3,595,851	39,893
経常費用計	13,148,855	12,929,960	218,895
評価損益等調整前当期経常増減	△ 487,262	1,354,023	△ 1,841,285
当期経常増減額	△ 487,262	1,354,023	△ 1,841,285
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
その他の経常外費用			
30周年事業費	200,000	0	200,000
経常外費用計	200,000	0	200,000
当期経常外増減額	△ 200,000	0	△ 200,000
税引前当期一般正味財産増減額	△ 687,262	1,354,023	△ 2,041,285
法人税、住民税及び事業税	72,204	72,200	4
当期一般正味財産増減額	△ 759,466	1,281,823	△ 2,041,289
一般正味財産期首残高	2,101,547	819,724	1,281,823
一般正味財産期末残高	1,342,081	2,101,547	△ 759,466
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	1,342,081	2,101,547	△ 759,466

一般社団法人 滋賀グリーン活動ネットワーク

財 産 目 録

2024年（令和6年）3月31日 現在

（単位：円）

貸 借 対 照 表 科 目		場 所 ・ 物 量 等		使 用 目 的 等	金 額
(流動資産)					
	普通預金	滋賀/県庁(N0. 506188)			2, 076, 565
	定期預金			30周年事業	200, 000
	未収金				61, 500
流動資産合計					2, 338, 065
固定資産合計					0
資産合計					2, 338, 065
(流動負債)					
	未払費用				757, 494
	前受金				11, 000
	預り金	源泉所得税			27, 490
流動負債合計					795, 984
(固定負債)					
	事業引当金			30周年事業	200, 000
固定負債合計					200, 000
負債合計					995, 984
正味財産					1, 342, 081

一般社団法人 滋賀グリーン活動ネットワーク

参考資料

2023年度 決算報告

収入の部

(単位：円)

科 目	当初予算額	決算額	決算見込額の内訳
受取会費	5,369,000	5,128,000	正会員会費(434団体分) 5,062,000 賛助会員会費(22名分) 66,000
受取補助金	1,800,000	1,800,000	県 SGN補助金 1,800,000
事業収益	541,000	468,840	講師派遣料等 205,840 協賛バナー広告料 132,000 チラシ同封サービス・NL購読料他 123,000 セミナー等参加料 8,000
受託金	4,970,000	4,970,000	グリーン購入実践プラン滋賀 4,970,000
受取寄付金	90,000	290,047	イオンリテール(株)様、イオンベーカリー(株)様、(株)未来屋書店様、イオンペット(株)様、(株)メガススポーツ様 63,867 びわ湖100kmチャリティー歩行大会 200,000 その他 26,180
雑収益	8,453	4,706	
前年度繰越金	2,101,547	2,101,547	
収入合計	14,880,000	14,763,140	

支出の部

(単位：円)

科 目	当初予算額	決算額	決算見込額の内訳
事業費	10,577,800	9,513,111	実践促進事業 844,900 連携推進事業 1,023,257 暮らし方普及事業 886,221 情報提供・企画事業 1,788,733 グリーン購入実践プラン滋賀 4,970,000
管理費	3,730,000	3,635,744	給料手当・法定福利費等 2,238,412 事務所費等 867,690 旅費・通信運搬費・消耗品費等 529,642
租税公課	72,200	72,204	地方税
事業引当金	200,000	200,000	30周年記念事業積立金
予備費	300,000	0	
支出合計	14,880,000	13,421,059	

収支差額		1,342,081	
------	--	-----------	--